

令和8年度 地域クラブ活動推進協議会（第1回） 議事録

1. 開催概要

日時	令和8年5月25日 16時30分～17時30分
場所	中井町役場 政策審議室
出席者	小島会長、尾崎副会長、中井スポーツパートナーズ 石川代表、 さとまちのみりよく 小澤代表、山口副代表、ぷらっとスポーツ 小宮代表、 中井中 石川校長、山田教諭、中井 PTA 会長、加藤教育長 (事務局) 高橋教育課長、天野生涯学習課長、藤澤主幹兼生涯学習班長、安藤指導主事
傍聴者	1名

2. 議事内容

(1) 開会（全体進行：教育課長）

(2) 教育長挨拶

- ・ 昨年度からの継続的な議論と準備を経て、令和8年4月25日に男女ソフトテニス部が地域クラブとして第一歩を踏み出した。関係者の協力に感謝申しあげる。
- ・ 野球やサッカーなどのチーム競技において、部員不足でチームが組めないことが共通の課題となっている。町を越えた広域連携の検討もなされているが、移動手段の確保、活動時間の制限、指導者への報酬負担といった新たな問題が浮上している。
- ・ 運動部だけでなく、吹奏楽部の活動継続も重要な課題。また、地域クラブ活動に移行するにあたり、学校のセキュリティ（警備システム）の解除や管理といった施設運用上の具体的な障壁も見えてきている。
- ・ これまでの活動で見えてきた成果と課題を踏まえ、今後の地域展開をどのように進めていくかについて、活発な意見交換を行いたい。

(3) 会長・副会長選出

立候補がなかったため、事務局からの提案に基づき、小嶋氏が会長、尾崎氏が副会長に選出された。以降、小嶋会長が議事進行を務めた。

(4) 協議事項（進行：会長）

① 作業部会の報告

(事務局)

- ・ 資料に基づき、説明
 - ①男女ソフトテニス部の活動状況
 - ②中井中学校の部活動加入状況
 - ③令和9年度の地域展開の基本的な考え方

【特設水泳部の状況について】

(中井中部活動担当者)

- ・ 令和8年度の部活動の状況について、特設水泳部はもうすでに廃部となっている。

【「現場管理者」の役割と登録状況について】

(中井中 PTA 会長)

- ・ 「1名が指導者、1名が現場管理者」とあるが、この「現場管理者」とはどのような方か。

(事務局)

- ・ 現場管理者は、主に施設の鍵の管理や、保護者との緊急連絡対応、活動現場の安全管理を行う。技術指導については、単独で指導できる経験者が「指導者」として登録され、現場管理者はそれ以外のサポート（安全確保等）を複数体制で行うために配置している。現在、さとまちのスタッフ2名と、部活動の副顧問の先生1名が現場管理者として登録されている。

(中井中 PTA 会長)

- ・ 今後、種目が増えれば現場管理者も増やしていく方向か。

(事務局)

- ・ 活動場所が拡大すれば、その分必要になると考えている。

【指導者（小澤コーチと先生方）の体制について】

(会長)

- ・ 4月22日に面接を実施した「1名の指導者」とはどなたか。以前からお聞きしていた小澤コーチのことか。

(事務局)

- ・ 小澤コーチは既にメインの指導者として入っていただいている。ここで言う「指導者」として登録されたのは、兼業届を出された学校の顧問の先生。
- ・ 小澤コーチの都合がつかない日でも活動が継続できるよう、先生方も「地域の指導者」として登録し、バックアップできる体制を整えている。

【吹奏楽部の施設面の課題・部活動指導員について】

(会長)

- ・ 今後の課題として「吹奏楽部の施設面の対応」とあるが、具体的には。

(事務局)

- ・ 学校のセキュリティの課題がある。現在は職員室を通らないと警備を解除できない。休日に外部指導者が入る際、職員室を通らずに練習場所（講堂等）へ入りできるように、警備エリアの切り分けや運用の整理を検討する必要があります。

(教育長)

- ・ 先生がいなくても活動ができるように、セキュリティのかかっている場所を担保していく必要がある。まだこれから検討していく段階である。

(副会長)

- ・ 吹奏楽部には部活動指導員が配置されているが、活動日や時間に決まりはあるか。顧問の先生はいないのか。

(事務局)

- ・ 基本的に土日・休日の活動日に、3時間の活動時間の中で支援いただいている。
- ・ 部活動なので、メインは顧問の先生で、技術的な指導を部活動指導員には担っていただいている。
- ・ 今後の地域展開では、部活動指導員の方に地域クラブの指導者となっていただき、学校の先生からメインの指導者を移行していきたい。

【兼職兼業届・指導者について】

(中井中 PTA 会長)

- ・ 「兼業届」とはどういう仕組みか。先生は学校の部活ではなく地域の指導者として活動するということか。

(事務局)

- ・ 先生が本来の職務以外に活動するための届け。
- ・ 基本的には、学校から部活動を切り離していくという国の流れがあるが、中には、クラブの指導をやりたいという先生もいるので、そういう方は兼職兼業届を出せば、地域クラブの指導者として、活動が可能となる。

(中井中 PTA 会長)

- ・ 学校の先生も指導者ができるということだが、指導者の確保について、中井町としてはどのような方針か。

(教育長)

- ・ 中井町としては、国が示す方針に沿って、外部や地元の人を巻き込んで、まずは土日だけコンバートして、その後は平日もという考えである。

【吹奏楽部の楽器について】

(会長)

- ・ 吹奏楽部の人数は、中井中の部活動の中では最多であるが、人数分の楽器は足りているのか。

(中井中校長)

- ・ 大きなものは学校で、ものによっては個人のもので活動している。

【生徒の加入状況と意識について】

(教育長)

- ・ 1年生の加入率が64%と低いが、子どもたちの意識はどうなっているか。

(中井中部活動担当)

- ・ 競技レベルを求める生徒は、学校の部活ではなく外部のクラブチーム（サッカー等）に入っている。
- ・ 部活動に、自分のやりたい種目（野球等）があれば入っていたという子もいた。
- ・ 1年生については、1人で入ることに不安を感じたり、友達が多い部活へ流れたりする雰囲気もあると感じている。
- ・ 部活動は年度途中の加入も可能。

【保護者の受け止めについて】

(会長)

- ・ 総会での教育委員会からの説明について、質疑などはなかったか。

(中井中 PTA 会長)

- ・ なかった。保護者も、理解がそこまで進んでいなかったり、自分の子どもが部活動に入っているかどうかで関心に差があったりするのではないかと思う。

【今年度の推進協議会や今後の課題について】

(ぷらっとスポーツ代表)

- ・ 今年度の推進協議会の活動内容はどのようなものを考えているか。

(事務局)

- ・ 今回は、今後の進め方についてご承認いただき、秋ごろには次年度の地域展開の計画について協議・承認いただきたい。

(ぷらっとスポーツ代表)

- ・ このままいくと、どんどん部活はなくなっていくが、そこについては特に手を打ったりはしないか。

(事務局)

- ・ 学校の部活動をどうするかは、学校が決めていくこと。しかし、今ある活動を保障していくために、少しでも早く地域展開を進めていきたいと考えている。

(ぶらっとスポーツ代表)

- ・ 地域にあるクラブを活用するというのも一つだと思う。それに伴い、部活動のあり方も考えていく必要があるのではないかな。
- ・ 少ない人数でもできるような部活を立ち上げていくという考えもあると思う。

(教育長)

- ・ 基本的に、部活動を学校から切り離していこうというのが、国の考え方。
- ・ 今ある部活動を地域にコンバートしていき、地域に根付かせるのが、今我々が取り組まなくてはいけないこと。
- ・ 今、部がないサッカーや野球などについては、地域でチームを立ち上げるという動きがあれば、我々もサポートしていきたい。
- ・ 他の自治体もそれぞれ取り組んでおり、成果と課題を共有する中で、広域連携という話も出てくると思われるが、もう少し先だと思っている。
- ・ 「移動手段の確保（保護者負担の問題）」や「指導者報酬をどこの自治体が支払うか」といった調整が非常に難しく、慎重に検討していく必要がある。

【陸上競技部の活動実態について】

(会長)

- ・ 陸上部はどのような練習をしているか。

(中井中部活動担当)

- ・ 主に短距離と砲丸投げに分かれている。
- ・ 本格的に大会を目指す生徒だけでなく、「体を動かしたい」という目的で入っている生徒も多い。
- ・ 長距離専門の生徒はいないが、サッカーのクラブチームに所属しながら体力作りのために陸上部に籍を置いている生徒もいる。

【方針の承認】

(事務局)

- ・ 令和9年度に向けて、吹奏楽部、女子バスケットボール部、陸上競技部（および女子バレー部への指導員配置）を優先して進めるという方向性でよろしいか。

(一同)

- ・ (異議なし、承認)

② その他

(事務局)

- ・ 次回（第2回）の協議会は令和8年9月14日（月）15時30分～

(5) 閉会

- ・ 教育課長より閉会の挨拶。